

小中学校エアコン28年度設置へ オスプレイの飛行情報市民へ公開の方向

「運動会の練習で汗をかいて、教室に戻ってもずっと汗が引かない」「毎日2リットル入りの水筒を持っていくのは大変。汗がだらだら出るからあんまり飲みたくないけど熱中症になるから」「飯能の友達に毎日水筒を持っていくと話したら、えーそれじゃあ大変だねと同情された」など入間市の小中学生は大変な状況です。

私は、エアコン設置を求めて6回目の一般質問をしました。

一刻も早く暑さから子どもを守られ

市長は、「できるだけ早く設置したい」と答弁。私がさらに「もう待ったなしだ。耐震化終了の27年度の後には検討したら何年後になるのかわからない」と質すと「28年度実施の方向で検討したい」との答弁を得ました。「今年も子ども達を暑い教室で我慢させた。子どもが本当にかわいそうだ」と一刻も早い実施を求めました。

オスプレイの通過を許すな

米軍機オスプレイは、墜落事故

で多くの死者を出し、アメリカでは、「未亡人製造機」と呼ばれるほどです。

このオスプレイがこの間たびたび横田基地に飛来し、金子小中学校上空を通過しています。私が、「飛行情報は寄せられているのか。寄せられていれば横田基地周辺自治体と同様に市のホームページなどに公開すべきではないか」と質すと「情報は基地から寄せられているが必要と考えていないので公開はしていない」と答弁。私は「多くの市民が不安を感じている。寄せられた情報は公開するのが当然だ」と情報の公開を求めました。この点は、後日の「基地対策特別委員会」で「今後は情報の公開



を手段を含めて検討する」と執行部が答えました。

小出わたるの連絡先 どんなことでもお気軽にどうぞ

住所 〒358-0053 入間市仏子1170-4
電話 04(2932)7884
携帯 090(6542)3883

日本共産党小出わたる 市議会つうしん



●近況・活動・第3回定例議会の報告

No 21

- ◇入間川遊歩道完成
- ◇小中学校エアコン設置実現へ
- ◇欠陥機オスプレイはいらない

2014年10月

このまま黙っていたら消費税10%

入間川河川敷の遊歩道完成、さらに改善を

朝晩はととても涼しくなり、秋が深まってきました。お元気ですか。

私は、物価高と消費税の増税でますます軽くなった財布を寂しい気持ちで見つめています。

今まで「消費税やむなし」としていた人も8%になって「本当に苦しい」と声をあげています。黙っていれば10%です。

みなさん一緒に増税ノーの声を上げましょう。

入間川河川敷遊歩道完成

9月6日に入間川遊歩道の開通式がありました。私は、川越や狭山と同じように自転車も通れる歩行者・自転車専用道路の設置を求めて一般質問したことがあります。今

回は歩行者専用道ですが、市民のスポーツ、レクリエーションの要望に応える施策として共産党は賛成しました。

市民の方からは「一般道にでなければならぬのを改善して欲しい」「他市のように自転車でも通れるようにして欲しい」等の声を聞いています。よりよい遊歩道にしていくとを考えます。

青年CAFÉ

- ★日時・11月15日(土)15時～
- ★参加費・500円(コーヒー・ケーキ代)
- ★場所・共産党事務所(仏子ヤオコー前)

保育に格差ともうけ・安全揺らく新制度

保育制度を根幹から改悪する3条例と、65歳以上で新たに障害認定された人への助成切りすて条例に共産党は反対しました。新制度は来年4月から施行されます。

子どもの安全を守れない基準

条例は、小規模家庭的保育事業で保育士資格者が半数、もしくはゼロの事業者を市が認めることとなります。保育室が高層階にある施設、給食の外部搬入も認められ、保育の質の低下が危惧されます。保護者が認可保育施設を希望しても定員を超えた場合、施設側が保護者を選別

し、認可保育園・保育所に入れない乳児・児童を市がこうした施設に斡旋します。昨年、市が行なった保護者へのニーズ調査では、ほとんどが認可保育所・園での保育を希望しています。無認可施設での死亡事故割合は認可施設の20倍以上に上ります。認可保育所の増設で公的保育の責任を果たすべきです。

保育にオプションでもうけ

保育所・園により音楽、体育、英語教育などを設定し、費用を保育料に上乗せできるようにになります。上乗せされた保育

料を負担できなければ入所を断念しなければなりません。

65歳以上の障害者に助成なし

新たに65歳以上で重度心身障害者になった人は医療費の助成を受けることができなくなります。生活実態の把握もまったくなしの年齢による切りすてです。



負債企業抱えるな！

第三セクター「入間都市開発」（駐車場管理会社）が映画館のある民事再生中のアイポットを引き受けるか否かの決断を迫られています。入間市はこの三セク会社に5億5700万円出資し、株を49%所有していますが、10年間で売上げが39%、7000万円も落ち込んでいます。三セクの4割が赤字経営で自治体の税金投入が増大し、総務省は指針をだし抜本的改革を要請中。入間都市開発は、市税を注ぎ込む恐れのある16億円の負債企業を抱えるべきではありません。

災害拠点施設整備で基地拡張

防衛省は、「東町側留保地」への「災害対処拠点施設と自衛隊病院」整備の受け入れを入間市に正式要請。市の留保地利用計画（緑地緩衝ゾーンと健康・スポーツ・医療ゾーン）と異なり、大規模災害の拠点施設として平地利用の計画です。災害時には、ヘリや大型車両が出入りし、学校や東町地域は騒音などにより、授業や生活が破壊されます。オスプレイの飛来も想定され、海外で負傷した隊員が搬送される戦時医療の役割を持つ自衛隊病院も併設されます。すでに地域住民は、基地騒音に悩まされています。このような市街地での基地拡張となる両施設の建設には反対です。

給付制奨学金導入を

高校・大学の高学費と多額の奨学金返済が若者を苦しめています。OECD加盟国のうち学費無償、給付制奨学金どちらも無いのは日本だけです。共産党市議団が提案した「学費引き下げと給付制奨学金の導入を求める意見書」は全会一致で採択され、国に提出されることになりました。

国保税の大幅値上げ計画！

国保運営協議会の答申を受け、12月議会に国保税値上げの議案が出される予定です。答申の内容は一般会計からの繰入金金を段階的に減らし、最終的に10億円が保険税の負担増となります。世帯主・営業所得300万円（資産なし）、妻・所得なし、高校生の子ども1人の3人世帯の場合、現在27万3100円だったものがH27年には35万7900円（131%増）、29年には39万9200円（146%増）、31年には43万7900円（160%増）へと大增税計画です。5年後の総額10億円もの増税によって、入間市は県内で5番目に高い国保税となります。

共産党議員の一般質問

- 石田よしお議員
消費税増税・三セクの入間都市開発
- 安道よし子議員
留保地が災害施設に、就学援助守れ
- 小出わたる議員
小中学校にエアコンを、オスプレイ
- 吉沢かつら議員
介護保険制度改悪の問題点と改善

日本共産党市議会報告

2014年10月 発行/日本共産党入間市議団
連絡先/電話2932-5688 Fax2932-2840

- 石田よしお 2964-4048 070(5086)2075
- 安道よし子 2962-8082 090(4811)0553
- 吉沢かつら 2964-0208 090(3514)3077
- 小出わたる 2932-7884 090(6542)3883